

ずし市議会だより

2024年◆12月1日

170号



撮影者：逗子開成高等学校写真部 田中 玲さん（撮影場所 リビエラ逗子マリーナ）

主な項目

第3回定例会（9月3日～27日）

- 議案の審議結果 2…3ページ
- 令和5年度一般会計ほか4会計決算の審議結果 4…5ページ
- 旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務調査特別委員会（百条委員会）の設置 6ページ
- 一般質問（13人登壇） 7…13ページ



第3回定例会 (9月3日～27日)

一般会計補正予算など15議案を可決 百条委員会を設置

今定例会の概要

令和6年市議会第3回定例会は、9月3日から27日までの25日間の会期で開会しました。この定例会では、動産の取得、逗子文化プラザ市民交流センターの指定管理者の指定についてのほか、能登半島地震の課題を踏まえ、大規模地震への対策として防災備蓄物資の拡充を図るための経費等として災害対策事業などの増額等を内容とする一般会計補正予算(第3号)、令和5年度一般会計並びに3特別会計及び下水道事業会計の決算の認定など市長提出の15議案のほか、陳情5件の審議が行われ、審議の結果、議案15件を原案どおり承認・可決・認定、陳情2件を了承、3件を不承認としました。また、議員発議による決議案2件を可決し、百条調査権を付与した旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務調査特別委員会を設置しました。このほかに、9月25日、26日、27日の3日間、市政一般について13人の議員が一般質問を行い、閉会しました。

議案の審議結果

▼専決処分の承認について…承認(全員賛成)

令和6年3月26日に桜山4丁目地内において発生した緑地からの倒木により、隣接する家屋に損害を与えたもので、損害賠償額103万4000円で賠償の相手方と示談が成立し、専決処分を行ったため、議会の承認を求めたものです。

▼動産の取得について…原案可決(全員賛成)

小型動力ポンプ付積載車購入について、株式会社モリタ

東京支店から2651万円で取得するため提案されたものです。

▼逗子文化プラザ市民交流センターの指定管理者の指定について…原案可決(全員賛成)

逗子文化プラザ市民交流センターについて指定管理者を指定するに当たり、提案されたものです。

▼逗子文化プラザホールの指定管理者の指定について…原案可決(全員賛成)

逗子文化プラザホールについて指定管理者を指定するに当たり、提案されたものです。

▼逗子市都市公園有料の公園施設の指定管理者の指定の期間の変更について…原案可決(全員賛成)

都市公園有料の公園施設について、現在令和7年3月31日までとしている指定管理者の指定期間を、令和8年3月31日まで1年延長する必要があるため提案されたものです。

▼逗子市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人情報番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について…原案可決(賛成多数)

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴い、令和6年12月に健康保険証がマイナンバーカードと一体化されるため、個人番号の独自利用事務において利用する特定個人情報に医療保険給付関係情報を追加するに当たり、改正の必要があるため提案されたものです。

▼逗子市国民健康保険条例の一部改正について…原案可決(賛成多数)

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴い、関係する規定を整理するとともに、国民健康保険運営協議会の委員からの意見聴取の機会を確保するに当たり、委員の定数を増員することから、改正の必要があるため提案されたものです。

▼逗子市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理に関する条例の一部改正について…原案可決(全員賛成)

事業系一般廃棄物及び市の事務として行う産業廃棄物の処理について、廃棄物の処理

及び清掃に関する法律の定める事業者責任による自己処理の原則のもと、本市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理に資するに当たり、持ち込み処理手数料及び処分費用を、ごみ処理原価を踏まえた適正な水準に改定する必要があるため提案されたものです。

▼令和6年度逗子市一般会計補正予算（第3号）：原案可決（全員賛成）

今回の補正は、能登半島地震の課題を踏まえ、大規模地震への対策として防災備蓄物資の拡充を図るための経費、及び市職員が防災士資格を取得して防災力の強化を図るための経費として災害対策事業

3105万4000円を増額するなど、歳出の合計は1億3166万6000円の増額となり、これに見合う歳入は国庫補助金等の財源で措置するもので、これにより予算の総額は242億6794万7000円となります。

▼証人等の実費弁償に関する条例の一部改正について：原案可決（全員賛成）

地方自治法その他法令の規定に基づき、本市職員が証人等として出頭又は参加した場

合において、その者に対する実費弁償は支給しないことを規定するに当たり、改正の必要があるため提案されたものです。

提出された陳情の 要旨・審査結果

▼令和7年度における「重度障害者医療費助成制度の継続」についての陳情

逗葉腎友会会長 江崎順一
さん外1団体から提出されたもので、令和7年度予算策定に際し、重度障害者医療費助成制度について透析者、障がい者が負担なく医療を受けられるよう切望する、ということです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、全員賛成で了承されました。

▼令和7年度における透析治療への通院困難者に対する「通院支援」の継続についての陳情

逗葉腎友会会長 江崎順一
さん外1団体から提出されたもので、令和7年度予算策定に際し、透析治療への通院困難者対策として、通院支援の助成が継続されるよう切望する、ということです。

市議会第3回定例会日程概要

- 8月29日 議会運営委員会（議事日程等協議）
- 9月 3日 本会議（第1日）会期を9月27日までの25日間と決定、一部議案・決議案の採決、議案等委員会付託等
議会運営委員会（追加案件協議）
旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務調査特別委員会（正副委員長の互選）
- 4日 教育民生常任委員会（議案・陳情の審査・採決）
- 5日 総務常任委員会（議案の審査・採決）
- 6日 本会議（第2日）決算特別委員会設置、同委員選任、同委員会に決算議案付託
決算特別委員会（正副委員長の互選等）
- 9日 決算特別委員会（所管別審査）
- 10日 決算特別委員会（全般審査）
- 11日 決算特別委員会（全般審査）
- 13日 決算特別委員会（総括結論）
- 17日 基地対策特別委員会（調査）
旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務調査特別委員会（調査）
- 24日 議会運営委員会（追加案件協議）
- 25日 本会議（第3日）議案の委員長報告・採決、追加議案の採決、陳情審査の結果報告、一般質問
- 26日 本会議（第4日）一般質問
- 27日 本会議（第5日）一般質問、決議案の採決

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、

全員賛成で了承されました。

▼現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書提出の陳情

全日本年金者組合逗子葉山支部 大都一さんから提出されたもので、本年実施予定の健康保険証廃止を中止し、現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書を国に提出することを切望する、ということです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、

賛成なしで不了承となりました。

▼現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書を国に提出することを求める陳情

神奈川県保険医協会理事長 田辺由紀夫さんから提出されたもので、本年実施予定の健康保険証廃止を中止し、現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書を国に提出することを切望する、ということです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、

賛成なしで不了承となりました。

▼現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書提出の陳情

神奈川県建業倉逗子葉山支部執行委員長 菅原智和さんから提出されたもので、本年実施予定の健康保険証廃止を中止し、現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書を国に提出することを切望する、ということです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成なしで不了承となりました。

令和5年度一般会計・3特別会計・下水道事業会計決算を認定

9月6日の本会議(第2日)

において、決算特別委員会を設置し、委員の選任を行い、令和5年度一般会計並びに国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業の3特別会計及び下水道事業会計の決算議案を付託し、特別委員会の審査後、9月25日の本会議(第3日)において、全会計の決算議案を認定可決しました。

議案の審議結果

▼令和5年度一般会計歳入歳出決算の認定について…認定可決(賛成多数)

▼令和5年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について…認定可決(賛成多数)

▼令和5年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について…認定可決(全員賛成)

▼令和5年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について…認定可決(全員)

賛成)

▼令和5年度下水道事業会計決算の認定について…認定可決(賛成多数)

本会議での意見討論

9月25日の本会議において令和5年度決算議案の採決に先立ち、次のような討論が行われました。

▼一般会計及び下水道事業会計に反対、3特別会計の決算に賛成の立場

気候変動に伴い激甚化する災害に対し、脆弱で曖昧な都市計画は許されない。人口減少社会と自然災害に備える住宅都市のあるべき方針や求めるべき都市像が問われる中、本決算年度における公共施設の整備と都市計画の策定に違和感を拭えず、一般会計決算に反対する。また、改定された公共下水道事業経営戦略では単年度赤字が4年、累積赤字の解消は7年遅れ、しかもその間に使用料の値上げが二度も加わる見込みだ。その原

因がこの間の経済不調としても、このような見込み違いが今後も度重なれば、下水道事業の信頼を損う。改めて、全庁を挙げての経営戦略見直しを切望する。経営戦略の策定とその信憑性に疑義が生じたため、下水道事業会計決算に反対する。

▼一般会計並びに3特別会計及び下水道事業会計の決算に賛成の立場

特別委員会において、補助金の執行におけるルールと政治倫理の問題については金額の大小ではなく、重大な問題と指摘した。それ以外にも、本市の元市議の親族の不正請求も含め、議員の関与の在り方、これについては我々自身も含めて、市側もしっかりチエックしていただきたい。

ガバナンスの強化は、不正撲滅、無駄な支出の抑制にはルールを厳格化することが最も効果的と考える。全庁的に前年度の指摘を踏まえ改善されていることは多々あるが、更なる徹底を望む。

令和5年度決算総括表

(単位:円)

区 分 会計別		決 算 額		
		歳 入	歳 出	収 支 差 引 額
一 般 会 計		25,803,883,395	24,302,817,540	1,501,065,855
特 別 会 計	国民健康保険事業	6,000,969,634	5,895,899,558	105,070,076
	後期高齢者医療事業	1,400,356,598	1,355,174,644	45,181,954
	介護保険事業	6,948,003,627	6,758,506,861	189,496,766
	計	14,349,329,859	14,009,581,063	339,748,796
合 計		40,153,213,254	38,312,398,603	1,840,814,651
企 業 会 計	下 水 道 事 業	2,383,686,907	3,081,375,545	△ 697,688,638

【備考】企業会計は、収益的収支と資本的収支の合計。資本的収支差引不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分及び当年度分損益勘定留保資金で補填しました。なお、不足する額は、当年度同意済企業債の未発行分をもって翌年度に措置します。

決算特別委員会で審査

決算特別委員会の審査は、9月9日、10日及び11日の3日間、総務、教育民生の各常任委員会の所管別審査及び全般審査を行い、13日の総括結論では、市長ほか関係職員の出席を求め、各委員から審査過程で生じた事項について、活発な質疑や指摘、提案などが行われました。

決算特別委員

(総務所管担当)

橋爪 明子委員

江淵真紀子委員

松本 寛委員

眞下 政次委員

(教育民生所管担当)

田幡 智子委員

服部 誠委員

平野 和之委員

菊池 俊一委員

9月6日、正副委員長が次のとおり決まりました。

橋爪 明子委員長

田幡 智子副委員長

特別委員会の主な質疑

問 医療関係機関等助成事業について、一般社団法人逗葉医師会から提出された地域医療協力交付金の実績報告書は、

これまでも指摘をしてきたが、交付金の使用内訳書を見ると、数字合わせで提出したにすぎない。令和3年の決算特別委員会で、市長は適切に市民に還元されるよう、市としても努めていくと答弁しているが、昨年度の実績報告書の内容では理解ができなかった。当該交付金が適切に市民に還元できていると、どのように市は判断したのか。

答 夜間診療や健診、コロナ禍における協力をいただき、市民の安心安全を実現していただいた。例えば健診においては、一括で逗葉医師会と契約をしているが、各医療機関の取りまとめの部分は委託料が発生しておらず、包括的に当該交付金をお支払いしている。しかしながら、現在の報告書の中では、公益的な部分と公益的な部分が明らかにな

っていないような記載もあるため、一定の改善の余地があると考えている。

問 地域共生社会推進事業について、昨年度の実績として、多機関協働事業は大きく件数が増えてきているが、参加支援事業とアウトリーチ等を通じた継続的な支援事業は、年間を通して考えると件数が少ないと感じる。包括的支援体制は十分であるのか。

答 参加支援事業は社会参加が主な内容である相談の件数を計上しており、包括的な相談支援の中の社会参加的な要素がある相談等は件数としてあげているものではないため、必ずしも、これだけが参加支援に取り組んだ成果というわけではない。アウトリーチの支援事業については、従来の申請主義の福祉では支援の手がなかなか届かない方に対しての事業であり、今後も積極的に支援が必要な方を見つけ、支援につなげていきたい。

問 徘徊高齢者対策事業について、SOSネットワーク事業の登録人数も見守り支援ラベルシール交付人数も実績が低いと感じる。周知方法はどうに行っているのか。

答 ケアマネージャーを通しての申込みが多いことから、広報誌やホームページだけではなく、年に数回行っているケアマネージャーの研修の場でも事業の周知を行っている。

問 関係法人等創出事業について、昨年度の実績を踏まえて、企業版ふるさと納税の取組の今後の展望を伺う。

答 企業版ふるさと納税については令和2年度から受入れを行っており、企業誘致が進まない中、企業版ふるさと納税については、この数年大きな成果があったと捉えている。企業版ふるさと納税は国が認定した地域再生計画に位置付けられた事業に充てられるようになっており、SDGsに関わる事業に寄附される企業が多い。時限的な措置ということであったが、国が延伸を考えているとの情報もあり、その場合は引き続き、受入れを行っていきたく考えている。

問 震前震後対策事業について、昨年度の決算額は約183万円であり、予算額約659万円の半分にも満たない額である。当該事業は、地震被害の軽減が目的であるが、目標の半分も達成できていない

財務比率の推移

区分	年度別	5	4	3	備 考
実質収支比率(%)		10.7	15.3	17.5	実質収支の黒字・赤字は財政運営状況を判断するポイントで、この比率は標準財政規模に対するその割合をいう。
経常収支比率(%)		94.3	93.5	85.6	財政の弾力性を示す指標で、経常一般財源に対する経常的経費の割合をいう。この比率が高いほど経常余剰財源が少なく、財政の硬直化が進んでいることを示している。
公債費比率(%)		8.3	8.6	8.6	公債費（元利償還金支払総額）の一般財源に占める割合をいう。
財政力指数		0.789	0.815	0.837	財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た過去3年間の平均値。この数値が高いほど財源に余裕があることを示す。

という状況が、昨年度だけではなく、毎年続いている。根本的な運用の見直しで利用者を増やす必要があると考えるが、どのように捉えているのか。

答 能登半島地震での状況を踏まえ、国のほうでも、自治体の補助に上乗せする検討をしているという報道があった。これらの動向を見ながら、制度拡充の検討や、利用の喚起といった取組を行っていきたい。

報告事項

▼株式会社パブリックサービスの経営状況の報告について

株式会社パブリックサービスの第33期事業報告及び第34期事業計画について、報告されたものです。

▼専決処分の報告について（損害賠償の額の決定）

令和6年3月23日、桜山6丁目地内において、消防署配置の救急自動車左折進入する際、住宅の屋外階段に車両

右側前部バンパー部分が接触し破損させた事故に係る損害賠償について、専決処分したので、報告されたものです。

▼専決処分の報告について（損害賠償の額の決定）

令和6年5月28日、池子2丁目地内において、アザリ工坂道公園からの落石により、隣接する敷地に駐車していた車両を損傷させた事故に係る損害賠償について、専決処分したので、報告されたものです。

▼継続費精算報告について

令和5年度逗子市下水道事業会計決算において、第3系

列汚水ポンプ設備等改築工事に係る継続費の継続年度が終了したので、報告されたものです。

▼健全化判断比率について

令和5年度決算に基づく健全化判断比率について、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき報告されたものです。

▼資金不足比率について

令和5年度決算に基づく資金不足比率について、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき報告されたものです。

旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務の調査に関する決議

地方自治法第100条第1項の規定により、次のとおり旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務に関する調査を行うものとする。

1 調査事項

- (1) 問題発生期間において桑原泰恵市議（8月に辞職）の自宅と海山時間事務所の住所、電話番号等が同じ、実地指導時の事務所玄関先には副管理者と表記された桑原泰恵市議（8月に辞職）のポスターがあり、桑原泰恵市議（8月に辞職）が実質経営者と認識したことで調査を怠り、その資料等を指定放課後等デイサービス事業所海山時間の不正請求等に関する調査特別委員会において、再三にわたり公開を要求したものを非公開対応としていることに関する事項
- (2) 指定放課後等デイサービス事業所海山時間の不正請求等に関する調査特別委員会における調査の中で明らかになった桑原泰恵市議（8月に辞職）による行政への働きかけを行った疑義に関する事項
- (3) 児童発達支援管理責任者に対する行政の管理指導に関する事項
- (4) その他、上記に関する一切の事項

2 特別委員会の設置

本調査は、地方自治法第109条及び委員会条例第6条の規定により正副議長を除く委員13人で構成する旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務調査特別委員会を設置し、これに付託して行う。

3 調査権限

本市議会は、1に掲げる事項の調査を行うため、地方自治法第100条第1項及び同法第98条第1項の権限を旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務調査特別委員会に委任する。

4 調査期限

旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務調査特別委員会は、1に掲げる調査が終了するまで閉会中もなお調査を行うことができる。

5 調査経費

本調査に要する経費は、150,000円以内とする。

以上のとおり決議する。

令和6年9月3日

逗子市議会

旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務調査特別委員会（百条委員会）を設置

9月3日、本会議において地方自治法第一〇〇条の調査権を付与した旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務調査特別委員会を設置し、その定数については、正副議長を除く13名とすることが決まりました。

同特別委員会は、同日、正副委員長の互選を行い、委員長に加藤秀子委員、副委員長に橋爪明子委員を選出しました。

第1回臨時会（4月11日）で指定放課後等デイサービス事業所海山時間に関わる児童福祉法給付費の不正請求等に関する事項について調査するため指定放課後等デイサービス事業所海山時間の不正請求等に関する調査特別委員会を設置し調査を行っていましたが、当委員会で調査を続行しても全容の解明をすることは難しいとの判断に至り、9月3日の本会議において、当委員会の報告を行い、当委員会は解散をいたしました。その後の本会議において旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務の調査に関する決議案が提出され、賛成多数で可決されたため、百条調査権が付与された旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務調査特別委員会を設置しました。9月17日の委員会において、福祉部長ほか関係職員の出席を求め、調査を行うと共に市に対して記録の提出を求め調査を進めていくことになりました。

百条委員会とは

地方自治法第一〇〇条に基づいて、議会の議決により設置されることから百条委員会と言われます。地方議会が自治体の事務に関する調査を行うため設置されるもので、より強い調査権限を持った委員会です。関係者の出頭、証言、記録の提出を求めることができ、正当な理由なくこれを拒否した場合又は虚偽の陳述を行った場合は、刑事罰に処せられる可能性があります。

旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務調査特別委員会



安心安全な逗子海岸を守る！ 条例・ルールの徹底を！

自民党逗子市議団 菊池 俊一 議員



海の家ヴィヴィアナ 泥酔事件に厳罰を！

問 8月11日、海の家ヴィヴィアナで泥酔事件が発生した。ファミリールーニーを指す逗子海岸にふさわしくない海の家であることは明らかで、営業を認めるべきでない。ヴィヴィアナの泥酔事件に対してどのように対処したのか。また、今後の対応はいかがか。

市長 ルーニーの認識と徹底がなされておらず海水浴場全体に迷惑をかけたことも含め、逗子海岸営業協同組合が任意で営業停止処分を下した。ルーニーに明記されていない事案が発生したことで重大な影響があった場合、今回のように組合が海の家を取り締まることになると考えている。

総合的病院誘致は
市民の願い。実現を！

問 総合的病院の実現に向けた進捗状況はいかがか。また、地域医療検討会の報告を受け、どのように今後の誘致についての方針を公表するのか。

市長 次回の検討会では昨年度検討した病院や救急医療などの内容と併せて、取りまとめの議論を行う予定である。この取りまとめを受けて、令和7年第1回定例会の中で地域医療の今後の方針について考えを示したい。

田越川通路 下田橋 柳原公園の開通は？

問 田越川河川改修工事について、下田橋から柳原公園までの右岸側の管理用通路の完成・供用開始はいつになるのか。また、近隣住民への周知はどのように行うのか。

市長 現在、隣接する京急電鉄の施設への影響について協議中である。契

約工期を延伸する予定であり、神奈川県からは、京急電鉄との協議が終わり柳原公園付近の支障木が整理でき次第、解放予定と聞いている。市としても引き続き県と情報を密にし、協力できることから積極的に対応していきたい。

※この他に、池子問題、学校教育、マイナンバーカードの活用についての質問がありました。



泥酔事件のあった海の家「ヴィヴィアナ」

生活困窮世帯に エアコン設置補助を

問 市内の生活保護世帯や生活困窮世帯の中にはエアコンが設置されていない、故障して直せない状態で夏を過ごした方もいる。経済的に大変な状況にある方々に対して、エアコンの設置を補助することは必要だと思うがいかがか。

福祉部長 エアコンの設置補助について先行自治体の事例を見ると、対象者の選定や財源も含めた市単独の制度設計が難しいものがある。今後国や県がどのような補助制度を作っていくのか、あるいは先行市で有効に行われている例がないのか着目していきたい。

市長 本市の庁舎等に設置されている自動販売機は災害対応の非常救援自動販売機であり、職員が販売機の扉を開けることにより無償で商品が供給できる。ペットボトルの容器が災害時に有効な面もあるため、ウォーターサーバーも設置しながらペットボトルによる水の供給も可能にしているものである。

ペットボトル廃止で プラごみ削減を！

問 鎌倉市や葉山町、大磯町などでは、ウォーター

温暖化・記録的猛暑が続く中、 異常気象から命を守る取組を

無会派 橋爪 明子議員



ーサーバー設置と併せて公共施設でのペットボトル飲料の販売を廃止している。本市でも、更なるプラスチックごみ削減に向けて公共施設でペットボトル飲料販売を廃止することについて、見解を伺う。

市長 これまでの利用状況を踏まえると、必要とする方が一定数いることが考えられる。市内の公共施設についても順次設置していく予定であり、指定管理者にも協力を求めていきたいと考えている。

※この他に、小児医療費助成、蘆花記念公園整備、池子米軍基地問題についての質問がありました。

公共施設に生理用品 暮らしやすい環境に

問 現在、市役所1階とら階の女子トイレ



市庁舎女子トイレに設置した無料の生理用品

一般質問の要旨



厳しい世界環境の中での本市のまちづくり

自民党逗子市議員 眞下 政次



生ごみの新たな分別収集の問題点は

問 生ごみの分別収集が開始した直後、何か特別に所管として考えていることはあるのか。また、堆肥を市民へ配るとのことだが、具体的にはどのようなになるのか。

環境都市部長 始まってから理解が十分でなかったことになる可能性もあるため、引き続き理解してもらえようという個別のアプローチも含めて対応していきたい。生ごみの堆肥化については、配布場所を増やすことを含めて考えている。

本市の公共工事発注方法を考える

問 本市の公共事業について、業者に力を発揮してもらったため何か準備しておくことはないのか。また、逗子葉山建設業協会等が窓口のようだが、

いざというときの連絡方法はどのようなものと考えているのか。

総務部長 市内をエリアごとに分け、地元業者にも緊急時でも対応してもらえようという仕組みづくりも考えられるが、環境都市部と協会等で協議しているという。

環境都市部担当部長 現在、三浦半島の強化協議会に向けた意見交換を半島の市町で行っているが、ロゴチャットなどの共通のメディアを使い、連絡調整できる仕組みづくりを行っている。

小学校プールの今後の活用を考えるべき

問 市立小学校のプールの老朽化が進んでおり、市民交流センターのプールを利用し水泳授業を行っているが、使われなくなった久木、小坪、池子各小学校のプールを今後

どうしていくのか。

教育長 プールの跡地利用については、基本的に今後の学校の長寿命化改修等と併せて検討するものと考えているが、跡地を活用することが学校や地域にとって効率的・効果的と考えられる場合には、そのような検討も柔軟に行っていくたい。

※この他に、学生議会、北分署建替え構想についての質問がありました。



使用されていない池子小学校のプール

「マイナ保険証」の更なる普及にむけて

問 一人でも多くの方にデータに基づくより良い医療サービス環境を提供する事を目指しマイナ保険証の普及と利用促進について市の考えを伺う。

市長 マイナンバーカードの健康保険証利用の促進に関する周知、広報については、国からの協力依頼の範囲で実施している。マイナンバーカード全体の利用促進については、今後、本市の実態に合ったマイナンバーカードの効果的な活用を検討した上で、適切な広報を行っていくたい。

日常生活の中での課題・改善を急げ！

問 視覚障がい者の方は空間が広すぎる多機能トイレは使いづらい。一般トイレを使用するにあたって入口から個室のド



正しき情報から安心安全なまちづくりの構築を!!

公明党逗子市議員 江刈 真紀子



アまで誘導表示がない。既存施設の公共トイレに屋内床誘導板を設置する考えがあるのか伺う。

福祉部長 障がいのある様々な方に、いかにより良く使っていたかどうかを十分に配慮しながら考えていきたい。

問 視覚障がい者にとつて、危険な踏切の通行に対して市の見解を伺う。

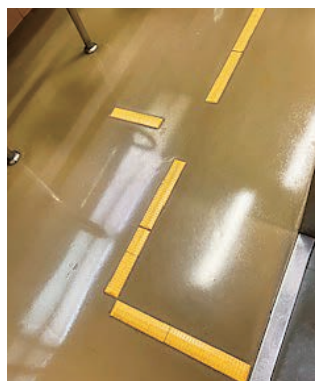
環境都市部担当部長 特に視覚障がい者の方にとっては踏切の通行は危険を伴うので、点字ブロックの設置に向けて国のガイドラインを遵守して、京浜急行電鉄と調整をしている。また、道路管理者である神奈川県、JR東日本横浜支社、市の三者で、踏切の拡幅に向けて協議を継続しており改良工事の際は、点字ブロックの設置な

ど安全への配慮を要望している。

認知症の人に寄り添った社会について

問 認知症の人と家族等の尊厳ある暮らしを守るために、コミュニケーションの技法ユマニチュードの普及として講演会等を行い、市として取り入れる考えがあるか伺う。

福祉部長 今後、こうした有効な技法を家族介護者の教室、あるいは啓発に利用できるかというところは、研究していきたい。



屋内床誘導板



ソフトとハードの充実で 住みやすいまちづくり

市政クラブ 高野 毅 議員



津波災害への備え 協定内容見直しへ

問 現在、本市には津波指定緊急避難場所の建物は31あり、その内13がマンションや民間の事業所となっている。これらマンションや民間の事業所と市の間では協定書を締結しているが、発災時の職員派遣など対応が難しい内容も含まれている。この協定についてはより現実的なものに変更すべきではないか。

市長 ヒアリング等により現況の確認を行い、協定書を、現状に沿った内容に見直すことが必要であると考えている。

後利用or売却 施設維持費を圧縮!!

問 令和9年度中の供用開始に向け、東逗子駅前複合施設の整備が進められている。今回整備される施設には、福祉会館等の機能も集約されることになるが、既存施設の後利用等の方向性は何ら決まっていない。利便性の向上を図りながら、運営費や施設の維持管理費の圧縮につなげることも公共施設の再整備を行う目的であると考えれば、少なくとも新規施設の供用開始までには対応を決定しておくべきだが、今後どのようなプロセスを経て、いつまでに決定するのか。

参加手続を経て、令和8年度中には取りまとめたと考えている。

誰もが権利を行使 投票行動をサポート

問 他の自治体では、一人でも外出が困難な高齢者や障がいのある方など、投票困難者への対応を拡充する動きも出てきている。本市でも、投票困難者に投票行動をサポートする仕組みを構築していく必要があるのではないか。

行政委員会事務局長 先進自治体の取組などを調査して、投票困難者に対する投票行動をサポートする仕組みづくりを研究していきたい。

※この他に、渚マリーナ、ごみ処理、交通弱者対策についての質問がありました。



市内に31か所の津波避難ビル

市長 行財政改革推進本部内に部会等を設置し、具体的な調査、検討を行い、パブリックコメント等、市民

JR東逗子駅前複合施設 整備事業について

問 JR東逗子駅裏駐輪場及び県道24号線に隣接する駐輪場の整備について市の見解を伺う。

市長 JR東逗子駅前複合施設は、自転車で来場される方も見込まれるので、周辺地域の駐輪場を含めて、エリア一帯において適正な駐輪スペースを確保する必要があると考えている。東逗子駅第1及び第2駐輪場については、新たな複合施設の整備状況を一つの契機として、逗子駅周辺の駐輪場と同様に、今後、有料化、また民間事業者への移管も含めて、良好な駐輪場の環境の創出と使いやすい駐輪場の整備実現を図っていききたい。

ごみ処理及び広域化 等の進捗状況を問う!!

問 葉山町クリーンセン

ごみ処理分別化・資源化及び 葉山町との処理広域化目前!!

自民党逗子市議団 桐ヶ谷 一孝 議員



ター再整備工事の進捗状況について伺う。

市長 工事の進捗については、当初の計画から工程の変更があったものの、本年1月26日に工事の進捗に合わせた契約変更を行い、本年の12月末までに施設が完成し、来年1月から2月末までは性能試験、試運転が行われるスケジュールであると聞いている。予定どおり来年3月から共同使用、処理が開始できるものと葉山町からは聞いている。

尊い命を守る消防行政の体制強化について
問 消防署員の増強状況は順調に推移しているのか、現在の状況について伺う。

消防長 消防署員は令和5年4月1日に消防職員の数数を88名から103名に改正し、計画的に増員を進めており、現在、



沼間第三分団詰所の早期建設を

常勤職員94名、再任用短時間職員2名を配置している。また、令和7年4月に採用する消防職員採用試験の募集をし76名の応募があり、9月28日に第一次試験を予定している。今後も優れた人材を採用し、消防力の強化を図っていく。

※この他に、新型コロナウイルス感染症予防接種、逗子海水浴場についての質問がありました。

一般質問の要旨



公費不正請求問題から 派生する問題の一端を

無会派 平野 和之 議員



NPOに対する ガバナンスは？

問 米国のCSI-S、日本の公安調査庁等の報告等において、NPO等に反社会的勢力が紛れていることが議論されている。市の認識はいかがか。

市長 そのようなことがあれば、重大であるが、NPOは県が所掌しており、認定や審査、検査等適正に実施され、監督されているものと認識している。

メディアの 政治的中立性は？

問 地域メディアのサイトで、選挙1か月前に、当時、立候補を表明していた元市議会議員と配偶者を紹介する記事が掲載されていた。また市が株主のコミュニケーションFMにおいて、同議員が在職中、番組制作に関わり、当該FMのサイトで支援者を

紹介し、自身も登場する等、特定の議員を応援しているように見える事実があった。メディアとの取引についての見解を伺う。

市長 メディアに政治的中立が求められていることは承知している。報道の自由が守られるよう、不介入、不干渉を原則とし、万が一、公共の利益や社会通念上、明らかに適切ではないと思われる場合は、市として適切な対応をする。

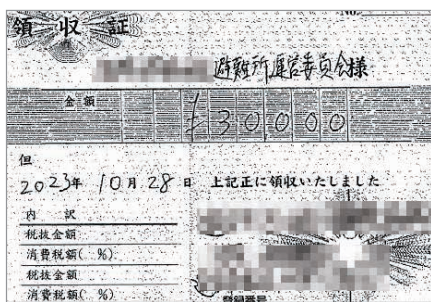
政治家への 補助金は？

問 現職の市議会議員が代表を務める団体に市から7万2千円の補助金が交付され、そこからNPOの代表が事務局となっている連絡協議会へ3万円拠出されている。このNPOは政治家と関係があると思われるが、所見

を伺う。

経営企画部担当部長 避難所運営委員会に対する補助金として交付し、避難所運営実施に伴う経費に支出されたものと認識しており、財務規則等に照らしても特に問題はない。

※この他に、日銀利上げの影響、漁業再生と地産地消、東日本大震災、能登半島地震を踏まえての被害想定の変化についての質問がありました。



訓練に寿司？
おでん？



市政は市民の命を守るための 安全対策を最重点にすべき!!

無会派 佐藤 恵子 議員



危険な通学路に交通 整理員を配置すべき

問 今年、交通死亡事故が発生した県道は、逗子小学校の通学路であり、以前から危険であるとPTAや近隣住民から指摘されていた場所である。その後、改善されておらず、早急に安全確保の対策をすべきと考えるが、いかがか。

教育長 安全な通学路の確保は重要と考えており、引き続き学校での交通安全指導に取り組んでいく。

元気に年齢を重ねる ことが健康寿命の延伸

問 団塊世代が全て後期高齢者となる超高齢化社会が迫っており、5人に1人が認知症になると言われている。認知症予防の一つとして、社会と関わる就労が認知症予防になると考えるが、見解を伺う。

市長 就労は社会参加の一つで、重要な介護予防、健康増進の要素と捉えており、一人でも多くの高齢者が社会参加できる地域づくりが大切だと考えている。しかし、一つの取組のみで健康寿命を延ばすことは難しいため、健康管理や食事等といった5本の柱のその他の取組も進めていきたい。

ふるさと納税の制度上のPRをすべき

問 ふるさと納税をすることは、自分のまちの税収が減るという仕組みを市民に理解していただくことが重要と考える。本市では昨年度、収支のマインスが約1億円であり、今後大きく流出する可能性があると思うと、市民サービスへの影響が危惧される。このような厳しい現状をどう捉えているのか。



危険な通学路に
交通整理員を！



猛暑大雨で実感!! 地球温暖化抑制のため市のリードは重要

公明党逗子市議員 田幡 智子



市営プールは涼しい 夕方利用に変更を!!

問 利用者や監視員の熱中症対策、健康を守るという観点から、プールの利用時間帯を変えたいということも一つの方法と考える。昼間に休憩を入れ、遅くまで利用できる時間帯の検討やナイトプールを実施する等検討はしないのか。

市民協働部長 指摘のとおり開場時間を変えることを考えていく必要がある。屋外プールについては、全国的に同様の悩みを持つ自治体も多いと考えており、情報収集し、検討していきたい。

ごみ削減はCO2削減 生ごみ分別で広がる

問 有料化以降、ごみは年々削減されており、半年後の生ごみの回収が始まれば、更なる燃えるごみの減量が期待できる。

今後の取組について伺う。

環境都市部長 燃えるごみの多くを占めるのが生ごみであり、生ごみの分別収集についてどの程度市民に協力いただけるのかにかかっている。生ごみ指定袋については燃やすごみや不燃ごみの指定袋より単価を低く設定しており、より分別が進む制度設計にしている。今後

も説明を重ね、ごみ減量化につなげていきたい。

死因順位トップ! がん検診受診率向上を

問 特定健診の自己負担が無料となり、受診者が増えたとのことだが、一緒に市のがん検診を受診してもらえよう、受診率の向上を図る取組は何か考えているのか。

福祉部長 特定健診や高齢者健診の案内にがん検診の案内を同封しているが、それだけでは十分で

ないと認識している。かかりつけ医から勧めてもらい、検診につながる事例もあるため、今年度から、がん検診のポスターを作成し、市内の医療機関に掲示を依頼している。

また、従前から医師会とがん講演会を実施しており、予防について啓発活動を進めている。

※この他に、マンホールトイレについての質問がありました。



夏休みはプールで遊びたい

高齢者就労支援シル バーハローワークを

問 本市の高齢者が仕事を探そうと思ったら、金沢文庫にあるハローワークまで行かなければならない。高齢者の就労の相談について、地域包括支援センターでの対応を工夫されるとのことであったが、検討の結果を伺う。

市長 少子高齢社会において労働力不足が指摘されていることから、高齢者の方の就労に期待する部分は大きい。特に市内においても、介護や福祉の分野での人材不足が課



高齢者も元気で輝ける 逗子市へ

自民党逗子市議員 丸山 治章



題となっていることから、まず、高齢者の方の知識、経験を活用していただく場として、市内の事業所の求人について、地域包括支援センターで紹介できないか調整している。皆さんに喜ばれる就労情報の提供を今後も研究していく。

小坪中継ポンプ場の 被害想定と災害対策

問 地震による津波が発生した場合、小坪中継ポンプ場はどの程度の津波まで耐えられるのか。

市長 小坪中継ポンプ場は、これまで耐津波診断を実施していないため、どの程度の津波まで耐えられるかは不明であるが、少なくとも波を被った場合には、建物内に海水が浸入してしまい、ポンプや電



スポーツの祭典で使用した
大谷選手寄贈のグローブ

気設備等に影響を与えてしまふと想定される。どういった対策が効果的なのかを含めて、早急に検討を進めていく。

大谷選手寄贈 グローブの活用を!

問 大谷翔平選手寄贈のグローブについて、グローブを使うという視点での活用方法について伺う。

市長 「逗子市スポーツの祭典2024」を10月20日に開催する。この祭典の中で、市内の5小学校からグローブを借用し、小学生以下の子ども達を対象に、「大谷翔平選手寄贈グローブでキャッチボールをしよう!」という企画を行う。

※この他に、自治体DX、披露山公園、地域特性を考慮したまちづくり、憲政の神様尾崎行雄氏についての質問がありました。

一般質問の要旨



安心・安全なまちづくりへの 一歩

市政クラブ 服部 誠 議員



認知症等行方不明 対策について

問 徘徊高齢者SOSネットワーク事業について、軽度認知障害の方は登録に結び付きにくい。軽度の方を診察する病院と連携はできないのか。また、事業名称に徘徊という言葉が入っているが、徘徊には、目的もなく、うろうろ歩き回ることという意味がある。名称変更はできないのか。

福祉部長 医師会を通じて、周知と早期登録を依頼していく。また、名称については、要綱改正に合わせて、変更していく。

インクルーシブ 防災について

問 様々なサポートが必要な方々と共にする防災への備え、それがインクルーシブ防災。災害時一人も取り残さない防災体制について、市長の所

見を伺う。

市長 防災所管において、福祉部及び教育部と協議を重ねてきた結果、令和6年度に優先度の高い要支援者の決定をした。優先度の高い要支援者について、令和7年度中に個別避難計画を作成するための調整、準備を進めている。災害発生時に一人でも多くの命を守るためには、「要配慮者自身に必要な備え」と、「地域の人達の支援」は欠かせないものであり、この個別避難計画の作成が、自助・共助・公助の連携による支援体制の核になるので、力を注いでいきたい。

福祉人材育成に ついて

問 介護・福祉等の専門人材不足が深刻化している。それぞれ不足している福祉インフラの就労に結びつく仕組みを整備し

ていくことが急務と考えるが、市長の所見を伺う。

市長 福祉人材確保策は重要と考えている。介護従事者が働き甲斐を持つて、長く就労していけるためにハラスメント等の研修会を市内介護事業所を対象に実施するなどして福祉人材の育成、定着を図っていく必要がある。

※この他に、熱中症対策についての質問がありました。



京都府長岡京市の認知症等行方不明者対策グッズ



「美の基金」 各種基金の創 設により、着実な市政運営を

無会派 松本 寛 議員



美の基金・都市の魅 力が、まちを救う

問 明治〜大正期の逗子、大磯、鎌倉、葉山の別荘文化を伝える美しい洋館の数々。しかし本市のみがその全てを失った。①「選ばれた住宅都市」を目指す上で、美とは重要なファクターであり「美の基金」創設の意義をイメージ出来るか。②同基金により文化都市再興を戦略化し、それを内外に強くアピールできる。蘆花記念公園の協働事業では、民間に丸投げではなく、同基金をもって公が堅持すべき姿勢を担保すべきだ。

市長 ①基金を用い景観形成を進めるイメージは、今のところ持っていない。環境都市部長 ②蘆花記念公園の施設整備や維持管理等、民間活力を最大限活用するが、民間に丸投げということではない。

災害対策基金・多様 な災害リスクの防除

問 市はこの度の監査で「財政調整基金の計画的な運用」を指摘された。私はこの間「災害対策基金」創設を何度も提言したが、市は財調で十分との見解を崩さない。しかし、多岐多様な所管を統括し、各々の個別予算を充足させ、着実に防災対策を進めるには、基金創設とその運用しか考えられない。防災の進捗を市民にも見える化できる財源措置とは何か。

経営企画部長 防災対策の財源は、財調と既存の公共施設整備基金での対応が適切と考える。進捗については、毎年度の予算案の中で説明する。



池子の森・財政根拠ある新計画の提示を
問 40ha返還に向け、これまでの公園緑地計画で世界遺産「森の墓地」

※この他に、新たな歳入獲得についての質問がありました。

は18億円もの返還負担金を要求される恐れがある。一方、防災に資する道路整備や森の墓地等であれば同負担金は生じない。総合計画で返還を5年後と見込む以上、新たな計画の立案を急ぐべきだ。経営企画部長 あらゆる可能性を想定し、対応できるよう努めたい。



大規模公共工事で財政逼迫！ 「8億円(年)」歳入増加策を示せ

無党派 加藤 秀子 議員



住宅政策、公有地賃付等「稼ぐ公共」を

問 新たな歳入確保について具体的にどのようなことを考えているのか。

経営企画部長 歳入に見合う規模の中で限られた予算を適切に配分できるような選択と集中の観点から事業を見直していく。また、効率的・効果的な事務事業を実施すること

を前提として、「選ばれぬまち」として住宅のまちに磨きをかけ、関係法人や関係人口づくり、民間活力の導入促進による事業展開等に取り組むことで、市税収入の確保に加え、新たな歳入確保につなげていくことが重要と考えている。

防災対策見直しで市民の命と安全を守れ

問 能登半島地震を踏まえた本市の課題について、どのような防災対策の見

直しが行われ、いつまでに整備するのか。

市長 課題を洗い出した結果、一つは、発災後3日間を乗り切るための防災備蓄物資の拡充。二つは、避難所運営体制の確立。三つは、地域コミュニティの重要性が考えられる。いずれにおいても、早急に着手すべき課題であると認識している。

「移動販売車」公園や公有地等で利用可能へ

問 公有地や公園内、光明寺・南ヶ丘にある坂上のゼブラゾーン等に移動販売車を停車しての利用が求められている。市として支援していく考えはないのか。

市長 販売場所については、個人宅の駐車場、民有地等を活用しているが、今後、支援の一つとして、公有地等の場所においても、移動販売を希望され

るといのであれば、その地域の方々と連携しながら、有効に活用できればと考えている。一般的には、道路に停車しての販売は警察からの許可が下りない。ゼブラゾーンの利用については、警察とも連携し、対応していくべきだと考えている。

※この他に、多世代交流施設、放課後児童クラブ、熱中症対策についての質問がありました。



再整備予定の浄水管理センター

教育民生常任委員会

行政視察報告

教育民生常任委員会が7月10日から12日までの3日間、大東市、吹田市、長岡京市の3市を訪問し、先進事業等の調査・研究を実施しましたので、概要をご報告いたします。

大阪府大東市

テーマ 家庭教育支援について

事業の概要

大東市は学校教育の充実には家庭の力が重要と捉え、教育施策の重点に家庭教育支援を置き、地域住民を中心に構成された家庭教育支援チーム「つばみ」を設置し、学校・家庭・地域との連携・協働を進めている。活動の中心となるのは、アウトリーチ型支援と家庭教育に関する状況把握調査である。公立小学校の1年生と4年生の家庭に学校を通じて状況把握調査を行い、1年生の家庭に

は訪問等による支援を実施している。そのほかサロン型やセミナー型支援等を活動の柱として家庭を学校、地域、企業、行政が連携し、支える仕組みを構築している。

大阪府吹田市

テーマ 新しい教育支援教室と不登校児・生徒支援について

事業の概要

吹田市は2か所あった教育支援教室を統合し、インクルーシブ教育の最先端を目指して、子供の多様性に適応できる、空間づくりを力を入

れた新しい教育支援教室を開設した。今後はカリキュラムにおいて、メタバースを取り入れ、支援教室にも登室できず、どこにもつながりが持てない子供ともつながれるよう、施策を展開していく。

京都府長岡京市

テーマ 認知症高齢者の見守り事業について

事業の概要

長岡京市は行方不明になる可能性のある高齢者の見守り事業として、地域全体で見守りや捜索ができるネットワークを構築している。特徴的な取組としては、ブルートウーの活用である。市内の防犯カメラに受信機を設置し、タグ型の発信機を付けた高齢者が通ると通過地点がわかるようになっている。また、市外では、誰でもダウンロード可能な専用アプリを入れたスマートフォンとすれば、その場所がわかる仕組みとなっており、早期発見につなげている。

委員長 桐ヶ谷 一孝	副委員長 田嶋 智子	委員 佐藤 恵子 服部 誠 平野 和之 八木野 太郎 菊池 俊一
---------------	---------------	---

今定例会で可決した決議を関係機関に送付しました

中国広東省深圳市における邦人男子児童殺害について、中国政府に対して断固とした処置を求める決議

2024年9月18日に中国広東省深圳市において登校中の邦人男子児童（10歳）が中国人男性（44歳）に刃物で刺され、翌19日に死亡する事件が発生した。本市議会は、お亡くなりになった男子児童の御冥福を心からお祈りするとともに、御遺族の方々に心からのお悔やみを申し上げる。

本事件は、何の罪もない幼い命を無残に奪い去ったものであり、本市議会は深い悲しみとともに強い怒りを覚える。

本市においても、多くの中国人が在住しており、このような事件は、本市の日本人と中国人との間に不信

感を生み、悪影響を及ぼしかねない。

よって、逗子市議会は、再発防止、在留邦人の安全の確保、特に日本人学校周辺の安全対策の徹底を求めるものである。

以上のとおり決議する。

令和6年9月27日

豆 子 市 議 会

第3回定例会の議案等の賛否状況一覧

会 派 名			自 民 党 逗子市議団					市政クラブ		公明党		無会派					
件 名	付託委員会	議決結果	眞下政次	丸山治章	八木野太郎	桐ヶ谷一孝	菊池俊一	高野毅	勾坂祐二	服部誠	田幡智子	江淵真紀子	加藤秀子	橋爪明子	佐藤恵子	平野和之	松本寛
市長提出議案																	
専決処分の承認について〔損害賠償の額の決定〕	一	承認	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
動産の取得について〔小型動力ポンプ付積載車購入〕	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子文化プラザ市民交流センターの指定管理者の指定について	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子文化プラザホールの指定管理者の指定について	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市都市公園有料の公園施設の指定管理者の指定の期間の変更について	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	教	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	×	○	○	○
逗子市国民健康保険条例の一部改正について	教	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	×	○	○	○
逗子市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理に関する条例の一部改正について	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度逗子市一般会計補正予算(第3号)	総教	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度逗子市一般会計歳入歳出決算の認定について	決	認定	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	×
令和5年度逗子市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決	認定	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	×	○	○	○
令和5年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決	認定	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度逗子市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決	認定	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度逗子市下水道事業会計決算の認定について	決	認定	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	×
証人等の実費弁償に関する条例の一部改正について	一	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出決議案																	
旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務の調査に関する決議	一	可決	×	○	×	×	○	×	*	×	○	○	○	○	○	○	○
中国広東省深圳市における邦人男子児童殺害について、中国政府に対して断固とした処置を求める決議	一	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
※ 付託委員会： 総 …総務常任委員会 教 …教育民生常任委員会 決…決算特別委員会 一 …委員会付託を省略 ※ 賛否状況： ○…賛成 ×…反対 *勾坂議長は、採決に加わらない。 ※ 公明党：公明党逗子市議団の略																	